

# HIYOSHI CAMPUS CALENDAR

MAY 2008

2008.5.1. 発行 第114号

慶應義塾大学(日吉)HIYOSHI CAMPUS CALENDAR 編集部(日吉キャンパス事務センター運営サービス内)編集・発行



## 新入生歓迎行事



<全て入場無料・事前申込不要>

写真展「星の王子の砂漠を歩く」

『星の王子さま』の作者サン＝テグジュペリの足跡(サハラ砂漠)を写真で迎る

日時：5月17日(土)～5月22日(木) 11:00～17:00(初日のみ 13:00～17:00)

日曜日も開催します。

場所：来往舎シンポジウムスペース

室伏鴻舞踏公演 quick silver/ HIYOSHI version

世界で活躍する舞踏家、室伏鴻が初めて慶應義塾で踊ります。「quick silver」は2006年に初演、その後、国内外で時間と空間に応じて発表され好評を博しているソロ作品。

<ヴェネチア・ビエンナーレ ダンスフェスティバル 2006>に招聘され、イメージフォトがフェスティバルのポスターを飾りました。2008年、モロッコ、北京、サンパウロ、アンジェを経て日吉に至るノマディックな旅のなかで「quick silver」がどう変容し、どう深化しているのか、待望のHIYOSHI versionで見ることができます。

あわせて、室伏の国際的な活動の軌跡と現在を見ることができるフィルム上映を行います。ゲストスピーカーに、フランスの映像作家バジル・ドガニスが来日、自身の映像を上映し室伏と語ります。

日時：5月26日(月)フィルム上映 16:00～18:20

ダンスパフォーマンス 19:00～19:50

場所：来往舎イベントテラス、シンポジウムスペース

共催：アート・センター、教養研究センター日吉行事企画委員会(HAPP)

問合せ：三田 アート・センター E-mail:art\_c\_butoh@adst.keio.ac.jp

次ページに続く

## 新入生歓迎行事続き

### 妄人電鉄

体感型総合エンターテイメント団体「妄人文明」による公演

日時：6月6日（金）

場所：来往舎イベントテラス

### 熱狂の日@日吉キャンパス

フランス・ブルターニュ地方の民族舞踏音楽グループによるライブ・パフォーマンスやミニレクチャーなど

日時：6月14日（土）13:00～19:00

場所：来往舎イベントテラスほか、複数会場

### 演奏会シリーズ「古典を奏でる」

「古典」をテーマにしたコンサート・講演会

第1回【演奏会】「温故知新の音楽 古今東西の歌から迎える音の旅」

日時：6月16日（月）18:15～ / 場所：来往舎シンポジウムスペース

チェンバロ：衆形亜樹子

第2回【講演会】「ソクラテスの死」（第3回の演奏会に関するプレ・レクチャー）

日時：6月23日（月）18:15～ / 場所：来往舎シンポジウムスペース

\* 講演者：納富信留（文学部 教授）

第3回【演奏会】「甦る古典」

日時：6月30日（月）18:15～ / 場所：来往舎シンポジウムスペース

ソプラノ：坂本知亜紀 ピアノ：フィリップ・コミネッティ（商学部 准教授）

第4回【演奏会】「古典との出会い 慶應義塾コレギウム・ムジクム演奏会」

日時：7月9日（水）16:45～ / 場所：来往舎イベントテラス

演奏：慶應義塾コレギウム・ムジクム・オーケストラ

### 環境週間

パネルディスカッション、展示、講演会などのイベントを開催し、環境問題への関心を喚起する

日程：6月23日（月）～6月27日（金）

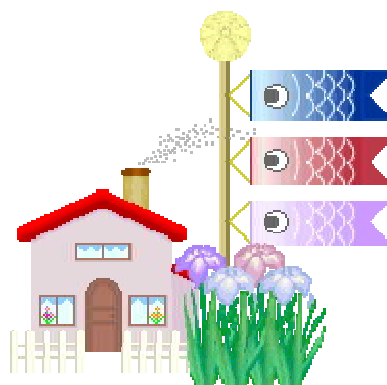
場所：日吉キャンパス

- \* 開催日時等、変更となる場合があります。  
詳細はHAPPのwebサイトでご確認ください。

<http://www.hc.keio.ac.jp/happ/>

問合せ：教養研究センター日吉行事企画委員会（HAPP）

E-mail: [hy\\_happ@adst.keio.ac.jp](mailto:hy_happ@adst.keio.ac.jp)



# 日吉キャンパス情報

## サイエンス・カフェ 6

極東証券寄附講座「生命の教養学」一般公開ゼミ

テーマ：『若返り』の秘密と可能性をさぐる

「いつまでも若く美しく…」は、不老不死を求めた時の権力者の時代から続く永遠のテーマです。人間の体をつくる細胞は、分裂し、増えることができます。しかし、その分裂回数には限界があります。これが細胞の「老化」です。

人間よりも下等な生物(ゾウリムシなど)の中には、老化した細胞から再び若い細胞へ戻る生物がいます。すなわち『若返り』です。時間を感じ、世代を超えてなお生きるこの生物を顕微鏡で観察しながら、『若返り』の秘密をさぐってみましょう。

講師：高橋利幸（慶應義塾大学商学部助教（生物学））

日時：5月17日（土）15:00～17:00

場所：来往舎イベントテラス

定員：30人程度（事前申込不要）

参加費：200円（資料・飲み物代）

対象：小学生以上

問合せ：教養研究センター E-mail:toiawase-lib@adst.keio.ac.jp

教養研究センターHP：[http://www.hc.keio.ac.jp/lib\\_arts/](http://www.hc.keio.ac.jp/lib_arts/)



## HAPP公募企画を募集！

教養研究センター日吉行事企画委員会（HAPP）では、塾大学生または教職員が企画・実行するイベントに対して、補助（1企画25万円まで）を企画主催者として行います。

補助を受ける企画には、キャンパス内だけでなく、キャンパス外コミュニティーとの交流が視野に入っていて、その内容には大学の特性が生かされているべきであると考えます。

応募資格者：塾大学生および教職員

補助金額：1件につき25万円まで

募集件数：5件程度

応募期間：4月14日（月）～5月30日（金）

申込用紙提出先：日吉 学生総合センター窓口

または、日吉キャンパス事務センター運営サービス総務担当

申込書はHAPPのホームページからダウンロードしてください。

<http://www.hc.keio.ac.jp/happ/>

最終結果発表：7月11日（金）

問合せ：商学部 森吉直子（来往舎研究室）内線：33211

\*採択された企画は、9月25日（木）から12月末までの間に、日吉キャンパス内の施設（塾生会館を除く）を利用して実行することとなります。

\*6月初旬に、5月30日（金）までに申込があった企画を対象に説明会を開催します。その後正式な企画書を提出していただき、これが最終審査の対象となります。

# 宇佐美圭司講演会

テーマ：「絵画空間のコスモロジー」

慶應義塾図書館（三田）に入ると大きな壁画に迎えられます。円の連なりとそこに展開する人型を追ううちに館内に導かれます。この壁画は図書館の建築家・楨文彦が日本の戦後美術を代表する画家の一人・宇佐美圭司に依頼して制作された《やがてすべては一つの円の中に》（1982）です。

今春には、新たな作品《路上の英雄 No.3》（1967）が寄贈され、図書館2階東閲覧室に展示されました。この作品は、その後の宇佐美作品の中で描き続けられていく4つの人型「投石する人、走る人、たじろぐ人、かがみこむ人」がはっきりした要素として形をとる初期の極めて重要な作品です。画家本人からその制作や絵画世界について聴くことのできる機会をぜひお楽しみください。

受講した方は、講演会終了後図書館内の両作品を特別にご覧いただけます。

日時：5月17日（土）13:30～15:30

場所：三田キャンパス 西校舎519番教室

定員：300名（事前申込不要）

参加費：無料

問合せ：三田 アート・センター E-mail:art\_c\_minato2008@adst.keio.ac.jp

# 東京六大学野球

2008年 春季リーグ戦日程

5月3日（土）慶大 - 東大

5月4日（日）東大 - 慶大

5月17日（土）法大 - 慶大

5月18日（日）慶大 - 法大

5月31日（土）慶大 - 早大

6月1日（日）早大 - 慶大



野球部員のコメント

慶應義塾創立150年、野球部創部120年の記念となるリーグ戦を迎え、部員一同日々厳しい練習を積み重ね、個人の意識レベルの更なる向上と集団としていかに戦うかということに取り組んでいます。

相場監督の下、スピード感ある野球を展開し、1点でも多く取る攻撃と1つのアウトを確実に取る防御で六大学リーグ優勝、そして大学日本一を目指しますので、応援の程、よろしくお願い申し上げます。